

会 議 録

名 称	令和6年度 第4回 登米市部活動地域移行準備委員会	
開催日時	令和7年1月29日（水）	午後2時 開会 午後3時10分 閉会
開催場所	中田庁舎 101会議室	
出席者	○ 登米市中学校長会代表（米山中校長） 佐藤 智哉 ○ 登米市中学校長会代表（津山中校長） 森 美紀子 ○ 登米市中学校体育連盟会長（中田中校長） 富士原 昭裕（会長） ○ 登米市中学校体育連盟理事長（中田中教諭） 熊谷 篤 ○ 特定非営利活動法人登米市体育協会 会長 関 壮一（副会長） ○ 登米市総合型地域スポーツクラブ連絡協議会 会長 佐々木 悦郎 ○ 登米ジュニア吹奏楽団 団長 只野 正昭 ○ 元中学校美術教諭 主任児童委員 及川 英之 ○ 登米市 PTA 連合会 会長 石川 悟	
事務局等職員 職・氏名	○ 登米市教育委員会 教育長 小野寺 文晃 次長兼学校教育管理監 鹿野 征美 学校教育課長 猪股 勝徳 生涯学習課長 守屋 乃扶子 生涯学習課課長補佐 佐藤 慎 生涯学習課 主幹 高橋 美香 生き生き学校支援室長 林 宏也 生き生き学校支援室事務員 川村 真希子	
会議内容	1 開会 2 開会の挨拶 登米市部活動地域移行準備委員会 会長 富士原 昭裕 ・ 中学校では私立の推薦、高専の推薦と終わり、明日が県内の私立高校の A 日程、2月3日が B 日程と、入試一色になっている。また、どの学校もインフルエンザ、風邪等が流行っており、本校でも、多くの生徒が欠席をしていた。 ・ 今は部活動の時間も短く設定しているが、3年生のみならず、1・2年生も元気に日々の学習活動に取り組み、活動している姿が見られ嬉しく思う。 ・ 今年度最後の会議となる。まとめ、そして来年度への引き継ぎということもあるので、委員の皆様には、忌憚のないご意見をいただきながら、来年度へ向けてよりよく進めていければと思う。 3 教育長挨拶 （他公務で遅れて参加） 4 報告・説明 （1） 部活動地域移行研修会について （2） 休日の部活動地域移行周知動画（プレゼンテーション資料）について （3） 周知動画配信後の進め方について ① アンケート調査を実施し、Q&A を作成 ② 地域クラブ活動団体の募集 ③ 令和7年度の第1回目の本委員会で、①、②についての協議 （4） その他 → 登米町バスケットボール競技地域展開の紹介	

《報告・説明について意見等》

○ 登米市総合型地域スポーツクラブ連絡協議会 会長 佐々木 悦郎

- ・ 前回の会議を欠席したため確認したい。中学校の部活動地域移行のほずだが、(4) その他の事例ではスポーツ少年団やクラブチームがでてきており、広がりすぎているのではないか。

(事務局)

⇒ 中学校の部活動地域移行だが、その受け皿となるもの。土日の休日に活動している民間の団体、スポーツ少年団やクラブチームなどを受け皿となっていていだけよう進めている。登米町のバスケット競技に関しては、スポーツ少年団とクラブチームの二つがあり活動している。新年度からは一つにして部活動地域移行の受け皿としても展開していく。地域移行クラブの団体の一つとして考えていただけると分かりやすいのではないか。

○ 登米市中学校体育連盟会長(中田中校長) 富士原 昭裕(会長)

- ・ イメージとして「部活動地域移行」という言葉だけ見ていくと、今既存の部活動がそのまま土日のいずれかだけ地域で行っていくという読み取りもできるが、登米市としては、そこに文化面や芸術面などを取り入れ、もう少し幅広く進めていこうとしている。場合によっては、現在、学校ではサッカーをやっているが、この土日の地域移行のときは違う種目、子供がやりたい種目をするっていうことまで想定して話をしている。

○ 登米ジュニア吹奏楽団 団長 只野 正昭

- ・ 登米市地域クラブ活動指導者・団体登録申請書の認定基準や指導者の要件について、スポーツ団体は当てはまるが、文化団体は当てはまるのか。

○ 登米市中学校体育連盟会長(中田中校長) 富士原 昭裕(会長)

- ・ 文化団体の場合、どのような表現や記述がいいのかということで、これは今すぐには無理だと思う。事務局で検討し、対応してほしい。

5 協議

(1) 休日の部活動地域移行周知動画(プレゼンテーション資料)について

- ① 指導者の要件について
 - ② 登米市中学校配置図について
- 資料通りで承認。

(2) 周知動画配信後の進め方について

→ 報告通り、配信後、アンケート調査を実施し、Q&Aの作成。地域クラブ団体や指導者の募集をし、令和7年第5回本委員会で協議を図ることで承認をしていきたい。

(3) その他

(事務局)

⇒ 資料30、31ページ、登米市地域クラブ活動指導者・団体登録申請書の認定基準欄「地域クラブガイドラインを遵守して指導します」とあるが、国や県のガイドラインは出されているが、登米市のガイドラインは、現在、国で地域移行の名称や、改革を進めるにあたっての考え方や方向性が修正されてきているので、それらを整理しつつ、令和7年6月頃に出せればと

考えている。登米市のガイドラインを打ち出していないのに認定基準欄に記載していいか、それとも表現を変えるか、認定基準欄から削ったほうがいいか等、委員の皆さんにご意見をいただきたい。

○ 登米市中学校長会代表（米山中校長） 佐藤 智哉

- ・ ガイドラインはあった方がいいのではないかな。何のガイドラインを指すのかと意見があったが登米市として、と付け加えればいいのだろうが、さしずめ、県のガイドラインでいいのではないかな。

○ 登米市中学校長会代表（津山中校長） 森 美紀子

- ・ 部活動と地域クラブのガイドラインのような拠り所になるものがあるとありがたい。やってみないとわからないが、指導方法だったり、トラブル等あったりした場合など、ガイドラインにしっかり明記されていると学校と地域クラブとの合意が図りやすい。

○ 特定非営利活動法人登米市体育協会 会長 関 壮一（副会長）

- ・ ガイドラインはしっかり明記したほうが良い。今後、様々なトラブルが起きた時にどこでどのように解決していくか、総合型地域スポーツクラブが受け皿となるパターン、体育協会が受け皿になるパターン、様々だと思うが、ガイドラインはしっかり作成し明記してほしい。
- ・ 指導者の資質を高めるために、研修会等を登米市としてどのようにしていくか検討しなければならない。ここ何年間かコロナ禍で研修会がなかったり、受けたくても受けられなかったりすることがあった。指導者の育成、指導体制を整えることを確実にやっていかなければいけないと感じている。
- ・ 学校が統合していく中で、学校、地域としっかり連携を取りながらやっていかなければいけない。

○ 登米市中学校体育連盟会長（中田中校長） 富士原 昭裕（会長）

- ・ ガイドラインについてはここに明記をして、なおかつ、きちんと周知をしていく。そして、指導者の研修会をどういう頻度でどのような状態でやっていくか考えないといけない。来年度に向けてお願いしたい。別紙の活動計画（記入例）についても、あくまでこういったものもしっかり作成し、見通しを持って、子供たちのためにきちっと進めていければ良いと考える。

3 教育長挨拶 登米市教育委員会 教育長 小野寺 文晃

- ・ 会議に遅れたこと大変申し訳なく思う。前の会議が予定をはるかに超えるような白熱した会議で、途中から参加し皆さんの話を聞かせていただいた。様々な立場で、我々も本当にハッとさせられるようなご意見やご要望をいただき感謝している。
- ・ 記憶が定かではないが、我々が中学校の時には文科省で必修クラブが導入され、週1時間のクラブ活動というのがあって、それがよくわからないうちに部活動と一緒になった。様々な文化スポーツ活動は学校が中心となって部活動という形でやってきた。その関係があり、地域移行をした際に教育課程内なのか外なのかということがよく議論になる。
- ・ 長い教育行政の中で、学校に頼ってきた部活動、子供たちの諸活動は一転して地域にお願いをすることになり、どこの教育委員会も大いなる議論をし、苦慮しているのではないかなと思う。教育長部会でも話を聞くと、進んでいるなという市町村もあるが、多くのところはほぼ本市と同じような状況である。
- ・ 今まで経験をしてこなかったことを地域とともにやっていかなければなら

ないということなので、当然のことながら、心配や課題もあれば、効果が出るのかなというような理念もたくさんある。そういう思いや心配事も集め、一つ一つ解決して前に進んでいかないと子供たちの数が少なくなっている現状を考えると、子供たちの活動が本当に担保できなくなる。

- ・ 皆様方から引き続き、様々なご意見ご要望、或いは気づきをいただければ、担当する市教委としても、より良い方向に舵をとっていただけるのかなというふうに思っている。ご面倒ご苦勞をかけるが、厳しい意見でも何でも結構でございます。そういうものを一つ一つクリアにしていって登米市らしい、登米市にしかないような、地域移行を進めて参りたい。ご支援ご協力をお願いしたい。

6 閉会の挨拶 登米市部活動地域移行準備委員会 副会長 関 壮一

- ・ 今年度最後の会議ということで、大変お疲れ様でした。今年は雪が少なく、過ごしやすいつと感じているが、そういう意味で子供たちの部活動もきちんと活動できているのではないか。今後とも子供たちのために我々が頑張っていかなければならないと思っている。よろしくをお願いしたい。

7 閉会

※ 第5回登米市部活動地域移行準備委員会 令和7年5月中旬開催予定